

# 高士区 地域協議会 だより

第 53 号

発行：高士区地域協議会

令和 7 年 8 月 25 日発行

## 地域協議会が考える、高士区の課題

これまでの協議では、「地域で活動する団体の皆さんがどのような想いを持って活動されているのか」を知り、その想いを自主的な審議の中に反映させていくために、どの団体から何を聞くべきかについて話し合ってきました。

「何を聞くべきか」という点について、自主的な審議の参考とするためには、まず、地域の皆さんが何に困っているのか、様々な分野について検討しました。その中で、「人口減少」、「コミュニティ」、「子育て（保護者）」に関する分野が特に重要ではないかと考えました。

地域協議会では、高士区における 3 つの分野の課題について、委員が考える「地域の課題」を整理しました。ただし、この内容が地域の皆さんの考える課題と違いが出てしまう可能性があるため、今後、地域の皆さんの想いをお聴きする予定です。

### 【地域協議会が考える仮の課題】

#### ○人口減少

- ・高士地区の人口減少が顕著であることを、地域全体で受け止め、今後の高士地区について考えるべき ➡裏面に高士区の人口について、記載してあります。
- ・20～30 代の若い世代が地域から出て戻らないことが大きな要因の一つと考えている
- ・市内（近隣地域）に若い世代が望む職種が少ない

#### ○コミュニティ

- ・住民同士の情報共有の場が少ない
- ・高齢者が日常でコミュニケーションをとれる場が大切だ



#### ○子育て

- ・中学校区が広く、登下校時間に合わせた送迎が困難だ
- ・保育園や小学校の統合も見据えた場合、送迎などにかかる負担の発生が懸念される
- ・サポートしてくれる同居家族がいない子育て世代は、子育て相談（コミュニケーション）の場が必要だ

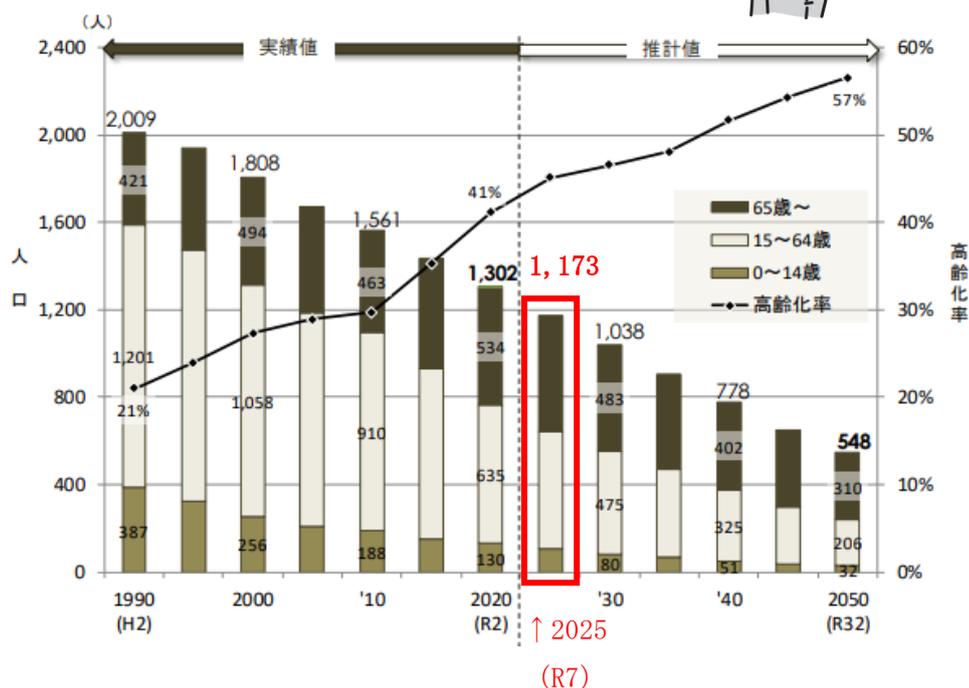
## 高士区の人口について



上越市創造行政研究所の市内地区別の将来推計人口によれば、年齢人口増減の2010～20年における割合が今後も続くものとした場合、2050年には、人口が548人まで減少し、高齢化率は、57%まで上昇すると推計されています。

また、令和7年7月31日時点の高士区の人口は、1,172人（男性：589人、女性：583人）であり、推計値（1,173人）と同程度まで減少しています。

● 年齢3区分別人口（1990実績-2050推計）



注) 推計値は国勢調査の結果をもとに作成

引用：上越市創造行政研究所（2024）。「人口データ分析」．上越市．

## 高士区での子育てについて、お話をお聴かせいただける方を募集します

高士区で子育てをされている方へ 10月以降に座談会またはアンケート形式でご意見をお聴きする予定です。

ご協力いただける方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。詳細は改めてお知らせします。



地域協議会の開催状況はこちらからご覧いただけます。



お問い合わせ先

上越市地域政策課 中部まちづくりセンター（上越市木田 1-1-3 市役所第二庁舎 2階）

TEL 025-526-1690 / FAX 025-520-5852 / E-mail chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

